

平成28年（2016年）熊本県熊本地方を震源とする地震
非常災害対策本部会議（第7回）

議 事 次 第

日時：平成28年4月17日（日）11：30～
場所：官邸4階大会議室

1. 安倍内閣総理大臣 挨拶
2. 被害状況及び各省庁の対応状況について
3. その他

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 17 日 (10:15) 現在
非 常 災 害 対 策 本 部

1. 地震の概要

- (1) 発生日時 平成28年4月16日1:25 (本震)
- (2) 震源及び規模 (暫定値)
熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分)
深さ12km、マグニチュード7.3
- (3) 震度 (14日21:26以降に発生した震度6弱以上の地震) (気象庁17日8:00)
 - ・ 14日 21:26 震度7 熊本県熊本
 - ・ 14日 22:07 震度6弱 熊本県熊本
 - ・ 15日 00:03 震度6強 熊本県熊本
 - ・ 16日 01:25 震度6強 熊本県熊本
 - ・ 16日 01:46 震度6弱 熊本県熊本
 - ・ 16日 03:55 震度6強 熊本県阿蘇
 - ・ 16日 09:48 震度6弱 熊本県熊本

2. 九州地方の気象状況

【熊本県内の降水量及び風速】

24時間降水量 (17日6:30)

益城 24.5ミリ

南阿蘇 32.5ミリ

日最大風速 (瞬間風速) (17日6:30)

益城 11.9m/s (17.0m/s)

南阿蘇 7.0m/s (12.0m/s)

【今後の見込み】

- ・ 九州地方では、17日は昼前から晴れてくる見込み。18日は所により雨の見込み。
- ・ 雨がやんだ後も土砂災害が起こるおそれがあるので留意。

【16日～17日夜間における雨の土砂災害の有無の確認結果】

大分県、福岡県、宮崎県、熊本県 なし (消防庁 17日5:45)

3. 政府の対応

(14日)

- ・ 21:31 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・ 21:36 総理指示発出
- ・ 21:55 緊急参集チーム協議
- ・ 22:10 非常災害対策本部設置
- ・ 22:13 官房長官会見
- ・ 23:21 第1回非常災害対策本部会議
- ・ 23:25 内閣府情報先遣チーム出発
- ・ 23:55 官房長官会見

(15日)

- ・ 05:59 緊参協議開始
- ・ 07:40 官房長官会見
- ・ 08:08 第2回非常災害対策本部会議
- ・ 10:06 官房長官会見
- ・ 10:40 非常災害現地対策本部設置
- ・ 16:07 第3回非常災害対策本部会議
- ・ 16:49 官房長官会見

(16日)

- ・ 2:38 総理指示発出
- ・ 2:38 緊参チーム協議開始
- 3:28 官房長官会見
- ・ 5:10 第4回非常災害対策本部会議
- ・ 5:52 官房長官会見
- ・ 10:00 熊本県と政府現地対策本部の合同会議を開催
- ・ 11:30 第5回非常災害対策本部会議
- ・ 12:13 官房長官会見
- ・ 18:30 第6回非常災害対策本部会議
- 19:28 官房長官会見

(17日)

- ・ 10:58 緊参チーム協議開始
- ・ 11:37 第7回非常災害対策本部会議

4. 被害状況（未確認情報を含む）

(1) 人的被害（4月15日からの累計）（警察庁・消防庁等 17日 6:45）

- 死者 41 人、重傷 193 人、軽傷 826 人

場 所	死亡	重傷	軽傷
福岡県	0	1	17
佐賀県	0	3	4
熊本県	41	184	784
大分県	0	3	15
宮崎県	0	2	6
合計	41	193	826

(2) 建物被害（消防庁 9:30）

【熊本県】

家屋倒壊多数

- ・ 熊本市民病院：倒壊リスクあり（全ての患者は搬送済み）
- ・ 宇土市役所：傾き

【大分県】

住家：半壊 2 棟、一部破損 10 棟、破損程度不明 1 棟

非住家：全壊 1 棟、一部損壊 1 棟（程度不明 7 棟）

【福岡県】

一部破損 205 棟、非住家半壊以上 1 棟

【宮崎県】

半壊 1 棟、一部破損 10 棟

(3) 道路その他被害

- 崩落等状況（警察庁）

- ・ 俵山トンネル崩落
- ・ 阿蘇大橋（国道 325 号線）が崩壊の情報

- 道路の通行止め（国土交通省 17日 9:00）

【高速自動車道】（5 区間）

- ・ 九州自動車道（植木 IC～八代 IC）：御船 IC～松橋 IC 間の緑川 PA 付近で跨道橋が落橋、益城熊本空港 IC～御船 IC 法面崩壊や橋梁部ジョイントの段差
- ・ 大分・東九州自動車道（日田 IC～大分 IC）：湯布院 IC～日出 JCT 土砂崩落（安心院 IC～日出 JCT）（速見 IC・JCT～日出 IC）
- ・ 九州中央自動車道（嘉島 JCT～小池高山 IC）

【国道】

- ・ 直轄国道通行止め：2 区間

国道 57 号 81K 全面通行止め（土砂崩落等）

国道 210 号 51K～64K 全面通行止め（落石の恐れ）

- ・ 補助国道通行止め 23 区間

【その他】

- ・ 都道府県道通行止め 53 区間
- ・ 全般的に有明、宇土市から阿蘇市にかけて被害（内閣府）

● 鉄道（国土交通 17 日 9:00）

【新幹線】

- ・ 九州新幹線全線運休停止

【在来線】

- ・ 運転休止：6 事業者 18 路線
JR 九州 8 路線
熊本市 5 路線
肥薩おれんじ鉄道 1 路線
熊本電気鉄道 2 路線
南阿蘇鉄道 1 路線
くま川鉄道 1 路線
- ・ JR 九州豊肥線：赤水駅付近回送列車 1 列車脱線
赤水駅～立野駅間土砂流入

● 空港（国土交通省 17 日 9:00）

- ・ 通常運用（大分、福岡、北九州、佐賀、長崎）
- ・ 熊本空港：民間機全便欠航（救援業務などに従事する航空機を中心に 24 時間利用可能）

● 河川（国土交通省 17 日 9:00）

- ・ 被害箇所：直轄 110 箇所、補助 56 箇所
- ・ 鳥子川は水位上昇しているが、氾濫はしておらず、ため池（大切畑ダム）が決壊する危険性は極めて低い。

● 港湾（国土交通省 17 日 9:00）

- ・ 被害箇所：一部液状化等（八代港、別府港）

（4）避難状況

● 避難指示（17 日 9:00、発令中のみ）

◆ 熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
西原村	40	120	4 月 16 日 15:29	
南阿蘇村		529	確認中	
小計（発令中）	40	649		

● 避難勧告（17日9:00、発令中のみ）

◆熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
熊本市	2,012	4,429	4月16日 22:15	
八代市	10,905	25,433	4月16日 17:00	
菊池市	18,000	49,000	4月16日 1:35	
宇土市	14,000	38,000	4月16日 21:40	
宇城市	9,500	24,500	4月16日 16:00	
阿蘇市	2,452	6,597	確認中	
美里町	4,262	10,752	4月16日 16:00	
大津市	13,000	33,500	確認中	
南小国町	1,772	4,271	4月16日 17:00	
小国町	3,083	7,477	4月16日 17:00	
座山村	627	1,584	確認中	
高森町	3,000	6,800	確認中	
西原村	148	385	4月16日 10:19	
御船町	7,133	17,681	4月16日 22:00	
甲佐町	4,299	11,028	4月16日 16:50	
小計（発令中）	94,193	241,437		

◆大分県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
中津市	16	27	4月16日 17:30	
小計（発令中）	16	27		

● 避難所の状況（消防庁17日9:30）

【熊本県】

- ・ 686箇所、避難者数：91,763人以上
- ・ 屋外避難者なし（車等に避難している人はいる可能性）

【大分県】

- ・ 181 箇所、10,070 人
- ・ 屋外避難者なし

【福岡県】

- ・ 249 箇所、1,567 人
- ・ 屋外避難者なし

【宮崎県】

- ・ 29 箇所、531 人
- ・ 屋外避難者なし

(5) 物資・生活支援（内閣府 16 日 12:00）

● 熊本県から物資の支援要請

- ・ 毛布 75,000 枚、簡易トイレ 6,000 個、おむつ等については要請数を運搬手配済み。食料、水等については手配中。
- ・ 飲料・水・毛布などの物資の調達及び被災地への供給について 8 号館に關係省庁が集まり、一元的な調整を行っている。調達物資については、日本通運の鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬入した後、各市町村に直接供給されることとなっている。
(16 日 17:00)

● 物資の調達状況等（内閣府 17 日 6:45）

【プル型支援物資（※）の調達状況】（※）熊本県から要請のあった物資

（搬入先：日本通運 鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市））

（上記に加え、福岡市中央卸売市場青果市場跡地 1,000 m²の倉庫を確保。また、ヤマト運輸が福岡県粕屋郡粕谷町の流通センターを確保。）

- ・ 食料 11.5 万食【農林水産省】
搬入状況：11.3 万食
- ・ 水 14 万本（2 L／本）、1.5 万本（500ml／本）【農林水産省】
搬入状況：（2 L／本）17 日中 6 万本、18 日中 6 万本
- ・ 紙おむつ 2 万枚（乳児用）、2 万枚（大人用）【厚生労働省】
搬入状況：全て搬入済み
- ・ 生理用品 2.6 万枚【厚生労働省】
搬入状況：全て搬入済み
- ・ 簡易トイレ・便袋 3 万個【経済産業省・消防庁】
搬入状況：（トイレ）17 日中 6 千個、18 日中 1,250 個
（便袋）2 万個搬入済み
- ・ トイレットペーパー 2.2 万個【経済産業省】
搬入状況：2 万個（残りも 18 日中に全て搬入見込み）
- ・ 毛布 7.6 万枚【消防庁】
搬入状況：4.8 万枚（残りも 17 日中に全て搬入見込み）

【プッシュ型支援物資（※）の調達状況】

（※）避難者数（約10万人）から想定し、不足が見込まれる物資（3日分想定）

（搬入先：17日以降、熊本県が開設予定の物流拠点（3箇所）に搬入開始）

- ・ 食料 90万食【農林水産省】
搬入状況：17日中 15万食、18日中 33万食、19日中 33万食
- ・ 水 7万本（500ml／本）【農林水産省】
搬入状況：全て17日中に搬入見込み
- ・ 粉ミルク 1トン【農林水産省】
搬入状況：全て17日中に搬入見込み
- ・ 紙おむつ 4万枚（乳児用）【厚生労働省】
搬入状況：全て17日中に搬入見込み
- ・ 便袋 17万個【経済産業省】
搬入状況：17日中 8万個（残りも全て18日中に搬入見込み）
- ・ トイレットペーパー 1.9万個【経済産業省】
搬入状況：全て18日中に搬入見込み
- ・ 毛布 3.1万枚【消防庁】
搬入状況：0.9万枚（残りも18日中に全て搬入見込み）

（6）原子力発電所の状況（原子力規制庁 17日 9:30）

発電所名 （電力会社）	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 （日時）
玄海（九州）	佐賀県玄海町	異常なし	3（16日 1:26）
川内（九州）	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4（16日 1:26）
伊方（四国）	愛媛県伊方町	異常なし	4（16日 1:26）
島根（中国）	島根県松江市	異常なし	3（16日 1:26）

（7）ライフライン等の状況

- 電力（経済産業省 17日 10:00）
 - ・ 九州電力：熊本県で約7万6,100戸の停電が発生
 - ・ 中国電力：約200戸の停電が発生
 - ・ 四国電力：約80戸の停電が発生
 - ・ 電源開発：被害情報なし。
- ガス（経済産業省）
 - 【都市ガス】
 - ・ 17日 9:00 西部ガス熊本市周辺 10万5,000戸の供給停止
 - 【LPガス】
 - LPガス充填所：熊本石油の2か所中、宇土充填所：可能、西区充填センター18日再開検討
- 石油（コンビナート・SS）
 - ・ 熊本県 全SS（計797）：現時点で548箇所の稼働を確認
うち中核SS（34）：稼働中33、連絡不通1

- ・ 大分県 全 SS (計 518) : 現時点で 430 箇所の稼働を確認
営業不可 12
うち中核 SS (32) : すべて稼働中
- ・ 宮崎県 全 SS (計 537) : 現時点で 379 箇所の稼働を確認
営業不可 1
うち中核 SS (31) : すべて稼働中
- 石油コンビナート
 - ・ 大島石油コンビナート
液状化するも、人的・物的被害無し。消防現地派遣し対応中
建物倒壊情報なし。
 - ・ JX エネルギー (株) 大分製油所
浮き屋根式タンク (5 基) 上に危険物のしみあり。現在は措置完了。継続する
しみなし。(16 日 21:35)
- 水道
 - ・ 断水戸数 274,578 戸 (厚生労働省 17 日 10:00)
 - ・ 全戸断水: 熊本市、益城町、御船町西原村、大津町、菊陽町、南阿蘇村、人吉市
(厚生労働省 16 日 15:00)
 - ・ 下水道: 4 市町で停電し、自家発電にて運転中 (国土交通省 17 日 9:00)
- 通信 (総務省 17 日 9:00)
 - 固定電話
 - ・ 熊本県南阿蘇村: 300 回線不通
南阿蘇村からの要請を受け、避難所への固定電話の設置を設置準備中
 - ・ NTT 西日本及び携帯電話事業者に、通信電源用に使用する燃料について資源エ
ネルギー庁と連携し、安定供給を確保
 - ・ NTT 西日本 南阿蘇村の避難所にポータブル衛星装置を設置
 - 携帯電話・PHS の停波状況: 合計 420 局 (携帯電話 344 局、PHS76 局)
 - ・ NTT ドコモ: 82 局停波 (熊本 78 局、大分 4 局)
 - ・ ソフトバンク: 【携帯電話】193 局停波【PHS】136 局停波
 - ・ KDDI (au): 69 局停波 (熊本 66 局、大分 3 局)
 - ※ NTT ドコモは、全ての市町村役場をカバーしている。
 - 災害用伝言サービスの状況
 - ・ NTT 東西、NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル (171)、
災害用伝言板、災害用伝言板 (web171)、災害用音声お届けサービスを展開済み。
 - 無線 LAN サービスの無料提供について
 - ・ 携帯電話事業者が、通常、有料で提供している公衆無線 LAN サービスを九州全
域で無料開放。ワイヤ・アンド・ワイヤレスは九州全域での無料開放。
- 放送関係<地上放送 (テレビ、AM、FM) 関係>
 - ・ 熊本県: NHK 南阿蘇局 (テレビ、FM) 非常用発電機の停止により停波中。民放は被
害報告なし
 - ・ 大分県: NHK、民放とも被害報告なし。ラジオにおいて FM 大分の玖珠局が自家発

電機で放送継続中

● 日本郵政グループ

- ・ 4月15日（金）から5月16日（月）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取り扱い、また保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取り扱いを実施

● 小売（経済産業省 17日 07:00）

- ・ 熊本県内のコンビニエンスストア主要3社（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート）の状況：営業中 384、休止中 207（16日 17:00）
- ・ 熊本県内のスーパーマーケット主要4社（イオン、イズミ、サンリブ、西友）の状況：営業中 17、休止中 40（16日 17:00）

5. 各省庁の対応

（1）内閣府

○ 現地対策本部情報（16日 3:25）

- ・ 現在の警察、消防、自衛隊の規模では足りず、感覚的には今の3倍が必要と思われる。

（2）気象庁

【14日】

23:37 記者会見

【15日】

6:30 記者会見

10:30 記者会見

15:30 記者会見

【16日】

3:40 記者会見

10:30 記者会見

15:30 記者会見

【17日】

10:30 記者会見

6. 各省庁等の派遣状況

（1）海上保安庁（14日以降延べ）（17日 9:15）

- ・ 巡視船艇 166 隻
- ・ 航空機 34 機
- ・ 特殊救難隊 12 人
- ・ 機動救難士等 17 人

(2) 警察庁 (17日 6:30)

- ・ 警察災害派遣隊 2,436人、ヘリ活動 11機

【被災県体制】

熊本県警察 本部長以下 2,200人

大分県警察 本部長以下 1,500人

(3) 消防庁 (17日 9:30)

- ・ 緊急消防援助隊 563隊 2,048人 (ヘリ 18機含む)
- ・ 熊本県内消防本部 351隊、1,664人 (常備)
- ・ 大分県内消防本部 36隊、108人 (常備)
- ・ 消防団 (熊本県内) 6,751人
- ・ 消防団 (大分県内) 3,047人

(4) 防衛省・自衛隊 (17日 9:30)

- ・ 統合任務部隊 (JTF) 編制 (指揮官: 西方総監) 17,000人活動中
- ・ 本日 20,000人態勢に移行、その後、25,000人態勢に移行
- ・ 航空機 75機 (うち、ヘリ 65機)、艦艇 10隻

(5) 厚生労働省 (17日 9:00)

- ・ DMAT 195隊 (その他 76隊移動中)
- ・ ドクターヘリ 7機活動中

(自衛隊航空機等によるDMAT医療チーム・DMATロジスティックチームの派遣)

16日 16:00 DMATロジスティックチーム (15人) (埼玉県入間基地より)

16日 19:00 DMAT医療チーム (30人) (北海道千歳基地より)

DMAT医療チーム (40人) (宮城県松島基地より)

(6) ヘリの活動状況

【宮崎県】

- ・ 防災救急ヘリ「あおぞら」を熊本県に派遣

【防衛省】

- ・ 東海大学学生寮の孤立者救助活動 (警察と連携)

【海上保安庁】

- ・ 航空機 (MH) (鹿児島基地ヘリ、「おおすみ」搭載ヘリ) は熊本県の要請を受け、機動救難士及び潜水士を同乗させ出発。南阿蘇地区 (東海大学農学部) にて、救助された負傷者を大分県立病院へ搬送済。搬送先病院から東海大学へDMAT 2人及び看護師 1人を輸送
- ・ 宇城市の要請により、「巡視船あまぎ」、「巡視船さつま」が三角港入港、住民支援実施 (あまぎ 16日 14:00~17:20、さつま 16日 14:15~)
- ・ 熊本市の要請により、住民支援等のため、「巡視船あまぎ」が熊本港入港 (16日 19:20)
- ・ 住民支援等のため、「巡視船でじま」熊本港入港 (16日 21:00)
- ・ 住民支援等のため、「巡視船おおすみ」八代港入港 (16日 18:30)

【消防】

- ・ 高知県航空隊ヘリが南阿蘇村で孤立避難者 2人を救助

7. 地方自治体等からの要望

● 熊本県

・ 熊本県知事からの要望（内閣府）

- ① 被害が熊本市から天草・阿蘇に拡大。人・部隊について広緊急隊3倍程度に拡大をお願いしたい。
- ② 病院機能が低下しているので医療体制の確保をお願いしたい。
- ③ 食料・水・トイレ・毛布の供給、物資供給のマネジメントを含めてお願いしたい。

熊本地震についての対応状況

平成28年4月17日(日) 11時30分

消防庁災害対策本部

※下線は前回からの変更点

1 地震の概要(気象庁調べ)

4月16日 1時25分以降に発生した地震

○発生日時 平成28年4月16日 1時25分頃

- (1)震央地名 熊本県熊本地方(北緯32.5度、東経130.1度)
- (2)震源の深さ 約12km(暫定値)
- (3)規模 マグニチュード7.3(暫定値)
- (4)各地の震度(震度6弱以上)

震度6強 熊本県：南阿蘇村、熊本市中央区、熊本市東区、熊本市西区、菊池市、宇城市、合志市、大津町、宇土市、嘉島町

震度6弱 熊本県：阿蘇市、熊本市南区、熊本市北区、八代市、玉名市、菊陽町、御船町、美里町、山都町、氷川町、和水町、上天草市、天草市

大分県：別府市、由布市

※その後の地震は

最大震度6強が1回、6弱が2回、5強が1回、5弱が5回

(5)土砂災害

16日夜から17日にかけての降雨による新たな土砂災害はなし

2 被害の状況

(1)人的被害(4月14日21時26分頃発生した地震被害も含む)

熊本県 死者32名、行方不明6名、

重傷184名、軽傷784名

救助89件

救急388件

大分県 重傷1名、軽傷11名、負傷程度不明5名

救助9件

救急38件

福岡県 重傷1名、軽傷14名

宮崎県 重傷2名、軽傷6名

(2) 物的被害

熊本県 全壊90棟、半壊145棟、一部損壊630棟
火災 (12件、12件鎮火)

大分県 住家：半壊2棟、一部損壊10棟、不明1棟
非住家：全壊1棟、一部損壊1棟、不明7棟

福岡県 一部損壊205棟、非住家半壊以上1棟

宮崎県 半壊1棟、一部損壊10棟

(3) その他の被害

【熊本県】

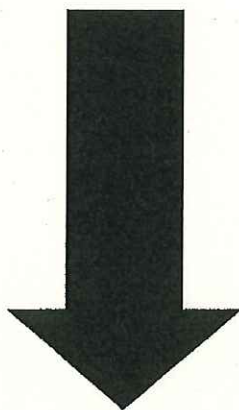
- ・ 南阿蘇村等の閉じ込め・生き埋め事案は96件中92件が活動完了。二次災害の危険が高く、消防隊等による巡回ができていない地域があるため、活動中4件以外にも閉じ込め・生き埋め事案が発生している可能性があるため、探索に着手。
- ・ 3市7町2村では一部の世帯（南阿蘇村、高森町は全世帯）の停電が継続している。
- ・ 西原村において大切畑ダムの漏水を確認したため、鳥子地区全世帯に避難勧告。住民の一部が小学校に避難（1,020人）

【大分県】

- ・ 別府市のエレベーター等の閉じ込め事案は8件全て活動完了。

【福岡県】

- ・ 地震による土砂災害2件



3 避難指示・避難勧告発令状況（17日10時00分現在）

避難指示：2村（40世帯以上 649人）

避難勧告：7市7町2村（94,209世帯 241,464人）

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
熊本県	熊本市					2,012	4,429	4月16日 22時15分	
	八代市					10,905	25,433	4月16日 17時00分	
	菊池市					18,000	49,000	4月16日 1時35分	
	宇土市					14,000	38,000	4月16日 21時40分	
	宇城市					9,500	24,500	4月16日 16時00分	
	阿蘇市					2,452	6,597	確認中	
	美里町					4,262	10,752	4月16日 16時00分	
	大津町					13,000	33,500	確認中	
	南小国町					1,772	4,271	4月16日 17時00分	
	小国町					3,083	7,477	4月16日 17時00分	
	産山村					627	1,584	確認中	
	高森町					3,000	6,800	確認中	
	西原村					148	385	4月16日 10時19分	
			40	120	4月16日 15時39分				
	南阿蘇村			529	確認中				
	御船町					7,133	17,681	4月16日 22時00分	
	甲佐町					4,299	11,028	4月16日 16時50分	
小計（発令中）		40	649		94,193	241,437			
小計		40	649		94,193	241,437			
大分県	中津市					16	27	4月16日 17時30分	
	小計（発令中）					16	27		
	小計					16	27		
合計（発令中）		40	649		94,209	241,464			
合計		40	649		94,209	241,464			

4 避難所の状況

熊本県 686箇所 91,763名（16日14:30現在）

大分県 181箇所 10,070名（17日 5:00現在）

福岡県 249箇所 1,567名（16日18:00現在）

5 消防庁の対応

- (1) 震度6弱以上を観測した関係消防本部・市町村に直接被害状況の問い合わせをしたところ、連絡不通団体なし
- (2) 熊本県、熊本市、阿蘇市に消防庁職員9名を派遣し、現地での情報収集等を実施。

6 緊急消防援助隊の状況（17日6:00現在）

・活動規模：563隊 2,048名（ヘリは18機）

【陸上隊】

沖縄県隊6隊26人を除く全ての部隊が熊本県内に到着済み。

熊本市に、4府県95隊339人が進出

17日朝から倒壊建物の検索活動等を実施。
益城町に、9県265隊929人が進出

17日朝から倒壊建物の検索活動等を実施。
南阿蘇村に、5府県157隊571人が進出している。

17日朝から土砂災害による倒壊家屋等の検索活動
を中心に活動。

※南阿蘇広域消防本部や地元消防団との連携のもと、警察、
自衛隊と分担し、活動を実施する。

【航空隊】

東京消防庁ヘリ1機が17日7時35分からヘリサット等を活用して、情報収集を実施中。また、9時10分から京都市消防局ヘリ、9時15分から大阪市消防局ヘリ計2機により南阿蘇村の要救助者を救出するため出動。15機は救助活動等に向け待機中。

7 地元消防機関の活動状況

熊本県（16日10時15分現在）

・規模：消防隊 351隊 1,664名
消防団員 6,751名

・活動方針：救急・救助活動等

大分県（17日6時00分現在）

・規模：消防隊 36隊 108名
消防団員 3,047名

・活動方針：救急・救助活動等

緊急消防援助隊の活動状況

平成28年4月17日
6時00分現在

【4月15日既出動部隊】

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(人)
陸上隊	岡山県	1	4
	広島県	1	5
	大分県	28	105
	宮崎県	20	84
	鹿児島県	13	51
	佐賀県	6	25
	長崎県	23	80
	福岡県	68	222
小計		160	576
航空隊	福岡市消防局	2	10
	高知県	1	8
小計		3	18
合計		163	594

※大分県については、自県内での活動のため、帰県

【4月16日追加出動部隊】 (行き先)熊本県

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(人)
陸上隊	京都府	36	114
	大阪府	76	246
	兵庫県	48	176
	鳥取県	15	60
	島根県	5	23
	岡山県	54	174
	広島県	14	54
	山口県	46	187
	徳島県	14	55
	香川県	20	78
	愛媛県	6	22
	高知県	6	24
	佐賀県	11	33
	長崎県	3	11
	鹿児島県	25	85
	沖縄県	6	26
小計		385	1,368
航空隊	東京消防庁	1	5
	京都市消防局	1	4
	大阪市消防局	1	4
	鳥取県	1	7
	島根県	1	8
	岡山市消防局	1	5
	広島県	1	6
	広島市消防局	1	7
	山口県	1	6
	香川県	1	6
	愛媛県	1	5
	長崎県	1	7
	宮崎県	1	6
	鹿児島県	1	5
神戸市消防局	1	5	
小計		15	86
合計		400	1,454
総合計		563	2,048

【参考】熊本県熊本地方を震源とする地震（第22報）より抜粋

(1) 人的被害（各県からの情報）

【熊本県】 死者32名、行方不明6名、重傷184名、軽傷784名

<死者の状況>

熊本市4名、南阿蘇村5名、西原村5名、御船町2名、嘉島町3名、
益城町12名、八代市1名、

【大分県】 重傷1名、軽傷11名、程度不明5名

【福岡県】 重傷1名、軽傷14名

【宮崎県】 重傷2名、軽傷6名

(2) 物的被害（各県からの情報）

【熊本県】 全壊90棟、半壊145棟、一部損壊630棟

【大分県】 住家：半壊2棟、一部破損10棟、破損程度不明1棟
非住家：全壊1棟、一部損壊1棟（程度不明7棟）

【福岡県】 一部破損205棟、非住家半壊以上1棟

【宮崎県】 半壊1棟、一部破損10棟

(3) その他被害（各県及び消防本部からの情報）

【熊本県】

- ・南阿蘇村等の閉じ込め・生き埋め事案は96件中92件が活動完了。
- ・3市7町2村では一部の世帯（南阿蘇村、高森町は全世帯）の停電が継続中。庁舎は自家発電により対応。
- ・西原村において大切畑ダムの漏水を確認したため、鳥子地区全世帯に避難勧告。住民の一部が小学校に避難（1,020人）

① 上益城消防組合消防本部（嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）

嘉島町にて救助（生き埋め事案）が13件発生、活動完了。

火災1件（鎮火）、危険物漏洩1件

② 熊本市消防局（熊本市、西原村、益城町）

死者4名、心肺停止6名

救助事案が82件以上発生、活動完了（救出83人）

このうち、熊本市にて閉じ込め・生き埋め事案が66件発生、活動終了（72名救出（内4名死亡））

火災5件（鎮火）、救急263件

熊本市民病院に倒壊のおそれあり、緊急消防援助隊2隊が入院患者15人を避難誘導および転院を実施

③ 八代広域行政事務組合消防本部（氷川町、八代市）

火災2件発生（2件鎮火、死者1名）、救急17件、119番通報91件。

④ 阿蘇広域行政事務組合消防本部（阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）

建物全壊多数、負傷者多数、火災なし

南阿蘇村が道路寸断のため孤立

南阿蘇村河陽黒川地区で救助（閉じ込め）事案が5件発生、活動終了（24名救出（内3名死亡））

南阿蘇村立野新所地区で救助（閉じ込め）事案が1件発生、活動中（8名救出（内1名死亡））

南阿蘇村河陽沢津野地区で救助（閉じ込め）事案が2件発生、活動中（3名以上救出（内1名死亡））

南阿蘇村河陽・長陽地区で救助（閉じ込め）事案が1件発生、活動中

南阿蘇村長野地区で救助（閉じ込め）事案が1件発生、活動中

天候がよくなるまで待機

⑤ 菊池広域連合消防本部（菊池市、大津町、合志市、菊陽町）

火災3件(3件鎮火)、救助3件、119番通報275件、救急68件
(軽傷67件、心肺停止状態1件)、孤立世帯11世帯
※菊陽町において建物倒壊多数、火災なし

- ⑥ 山鹿市消防本部(山鹿市)
救急事案3件
- ⑦ 有明広域行政事務組合消防本部(荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長州町)
危険物漏洩3件(内2件措置完了)
救急6件、火災2件(鎮火)
- ⑧ 宇城広域連合消防本部(宇土市、宇城市、美里町)
救助(閉じ込め)事案5件(活動完了)、家屋倒壊5件、救急49件、
宇土市役所庁舎半壊

【大分県】

- ① 由布市消防本部(由布市)
119番通報は落ち着いている
救急7件
灯油が川に流出し対応中
- ② 別府市消防本部(別府市)
救急22件(すべて軽傷)、
別府市でエレベーター等の救助(閉じ込め)事案が8件発生、活動完了。
- ③ 大分市消防局(大分市)
119番通報は落ち着いている
災害出動11件

【長崎県】

- ① 島原地域広域市町村圏組合消防本部(島原市、南島原市、雲仙市)
119番通報15件

(4) 土砂災害

- ・ 2件(福岡県)
- ・ 16日夜から17日にかけての降雨による新たな土砂災害はなし

(5) 原子力発電所・コンビナート等の被害情報

- ・ 川内(鹿児島県)、玄海(佐賀県)、伊方(愛媛県)の各原子力発電所は被害なし
- ・ 八代地区コンビナート(熊本県) 道路に若干の液状化あるも被害なし
- ・ 大分地区コンビナート(大分県)内のJXエネルギー(株)大分製油所の原油タンク(5基)の浮き屋根に油のにじみあり。
→処置完了(16日18時15分)
- ・ その他のコンビナートは被害なし

※4月14日21時26分頃発生した地震被害も含まれる

問い合わせ先
消防庁災害対策本部 広報班
TEL 03-5253-7513
FAX 03-5253-7553

※ 修正・追加事項は赤字表記
強調事項は青字表記

平成28年熊本地震における部隊現況・実績

28. 4. 17(日)0900現在
防衛省

政府等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 非常災害対策本部会議 (14日2321 #1~#6) 17日1130 #7非常災害対策本部会議 	防衛省等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 省災害対策本部会議 (14日2245 #1~#8) ○ JTF編成(16日0455) 17日0900 #9省災害対策本部会議 	活動の態勢 <ul style="list-style-type: none"> ○ 人員:約1.7万人 ○ 航空機:75機 (内、ヘリ65機) ○ 艦艇:10隻
現地 ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模な土砂崩れや、多数の倒壊した家屋が確認されていることから、引き続き人命救助のニーズが存在(雨天により拡大の可能性あり) ○ 引き続き、給水及び給食ニーズが存在 ○ ライフライン遮断の長期化に伴い、入浴支援ニーズ拡大の可能性あり 			
運用構想	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【自衛隊の構想】 25日(月)までに2.5万人態勢を構築 ○ 【JTFの構想】 被害の激甚な地区(南阿蘇村、益城町等)を重視し、組織的に災害派遣活動(人命救助、生活支援等)を実施 			
人命 救助	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病院等の患者の輸送:【累計約310名】(16日分、約50名)(益城町) ○ 被災者の安全確保のための人員輸送:【累計614名】(16日分、283名)(熊本市、益城町、南阿蘇村、高森町) ○ DMAT輸送:【累計94名】(16日分、94名) <p>※ 雨露対策のための輸送含む</p>			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 物資輸送:【累計:毛布7422枚、飲料水25000缶】(16日分、毛布792枚、飲料水3400缶)(阿蘇市、南阿蘇村) ○ 給食支援:【累計48395食】(16日分、12450食)(熊本市、益城町、宇城市、阿蘇市、別府市、由布市、計16か所) ○ 給水支援:【累計461.02t】(16日分、134.82t)(熊本市、益城町、美里町、大津町、阿蘇市、別府市、玖珠町、計18か所) ○ 入浴支援:【累計490名】(16日分、243名)(益城町、宇城市、計3か所) ○ 天幕支援:【累計31張】(16日分、31張)(南阿蘇村、由布市、計5か所) ○ 医療支援:【累計130名】(16日分、130名)(益城町、宇城市、計2か所) 			

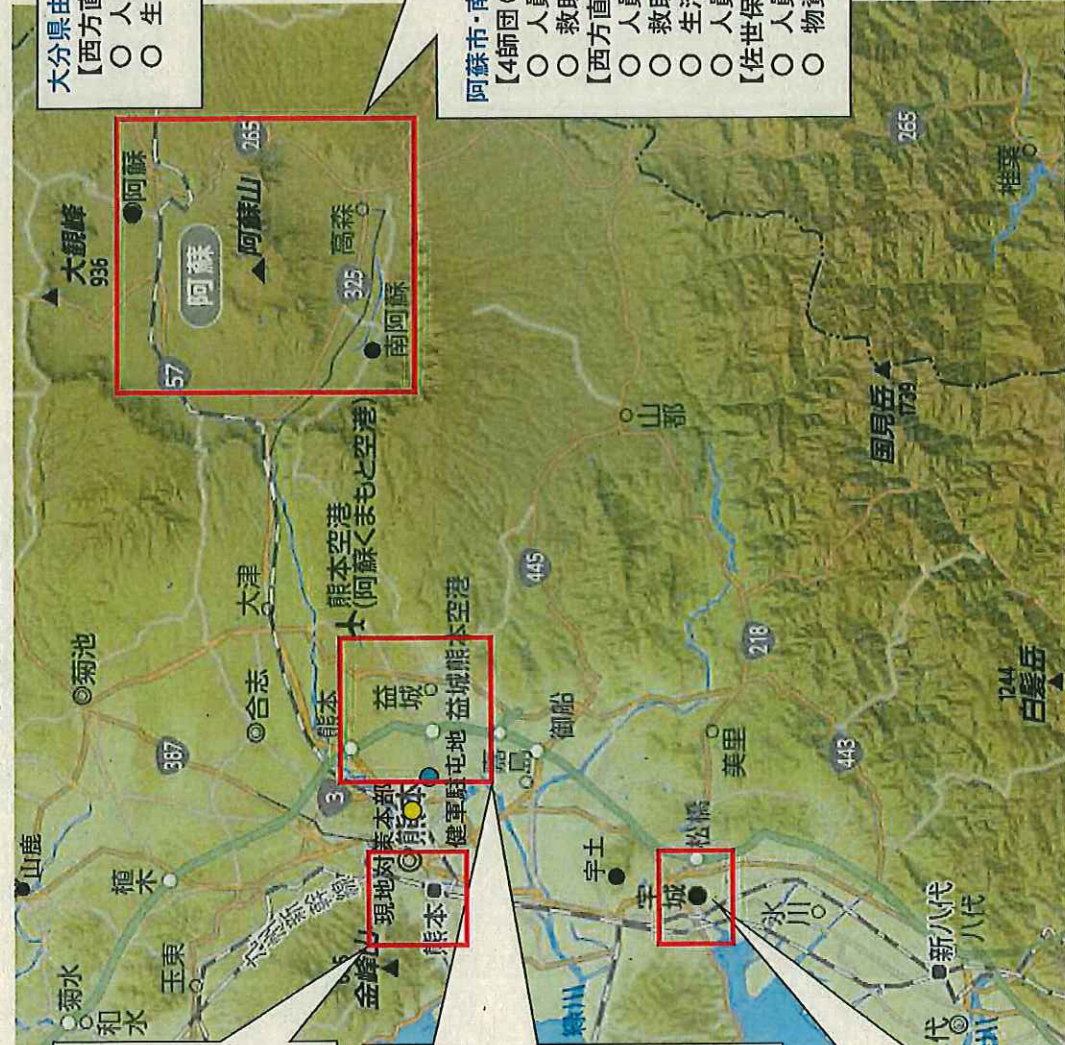
平成28年熊本地震における部隊現況・実績

28. 4. 17(日)0900現在
防衛省

陸災部隊	海災部隊	空災部隊
<p>【西部方面隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 8師団(熊本): 益城町及び同地域周辺で救助活動、生活支援活動実施中 ○ 4師団(福岡): 阿蘇市、南阿蘇村、益城町及び同地域周辺で救助活動、生活支援活動実施中 ○ 直轄部隊(熊本等): 熊本市、益城町、宇城市、阿蘇市、南阿蘇村及び同周辺地域並びに大分県由布市及び同周辺地域で救助活動、生活支援活動実施中 <p>【航空機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ UH-60 × 13(西方航空隊(熊本)、4飛(佐賀)及び8飛(熊本)) ○ UH-1 × 14(西方航空隊(熊本)、4飛(佐賀)及び8飛(熊本)) ○ OH-6 × 3(西方航空隊(熊本)、4飛(佐賀)及び8飛(熊本)) ○ OH-1 × 9(西方航空隊(熊本)、4飛(佐賀)及び8飛(熊本)) ○ AH × 6(西方航空隊(熊本)) ○ CH-47 × 5(12ヘリ隊(群馬)及び1ヘリ団(千葉)) 	<p>【北部方面隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前進目標調整中 <p>【東北方面隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 6師団(山形): 16日1240~1300、日出生台演習場に向け、前進(陸路) <p>【東部方面隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 12旅団(群馬): 16日0800~0859、日出生台演習場に向け前進(ヘリ及び陸路) <p>【航空機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ UH-60J及びSH-60J/K(22空群、長崎): 大村で待機中 ○ SH-60J/K計5機(211教空、鹿児島): 鹿屋で待機中 ○ OP-3C、MCH-101及びMH-53E(31空群、山口): 岩国で待機中 ○ P-3C、UH-60J及びSH-60J/K(1空群、鹿児島): 鹿屋で待機中 	<p>【艦艇】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ MSC × 4、LCU × 1、PG × 1、AMS × 1(佐地隊、長崎): 佐世保、下関及び勝連で派遣準備中 ○ LST × 2 ・ おおすみ(1輸隊、広島): 熊本県八代に17日1500入港予定、入港後の輸送は調整中 ・ しもきた(1輸隊、広島): 呉で物品搭載終了。17日0026、呉を出港(派遣先: 大分)、入港後は民間力で輸送予定 ○ DD × 1 きりさめ(8護隊、長崎): 佐世保で派遣準備中 <p>【航空機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ UH-60J × 2(新田原救難隊、宮崎): 孤立者支援 ○ C-130 × 2(1輸空隊、愛知)、C-1 × 4(2、3輸空隊、鳥取・愛知)、CH-47 × 3(春ヘリ、入ヘリ、福岡・埼玉): 地上待機中
<p>【地上部隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 西警団(福岡): 熊本市で生活支援活動実施中 ○ 西空施設隊(福岡、宮崎): 北熊本駐屯地で支援準備中 ○ 8空団(福岡): DMAT40名を大分県へ地上輸送中 <p>【航空機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ RF-4 × 2(偵察航空隊、茨城): 被害情報収集 ○ UH-60 × 2(芦屋救難隊、福岡)及び新田原救難隊、宮崎): 健軍へ人員輸送 ○ C-1 × 2(第2輸送航空隊、埼玉)、C-130 × 1(第1輸送航空隊、愛知): DMAT輸送(94名) 	<p>【航空機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ UH-60J及びSH-60J/K(22空群、長崎): 大村で待機中 ○ SH-60J/K計5機(211教空、鹿児島): 鹿屋で待機中 ○ OP-3C、MCH-101及びMH-53E(31空群、山口): 岩国で待機中 ○ P-3C、UH-60J及びSH-60J/K(1空群、鹿児島): 鹿屋で待機中 	<p>【航空機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ UH-60 × 2(新田原救難隊、宮崎): 孤立者支援 ○ C-130 × 2(1輸空隊、愛知)、C-1 × 4(2、3輸空隊、鳥取・愛知)、CH-47 × 3(春ヘリ、入ヘリ、福岡・埼玉): 地上待機中

28.4.17(日)0900現在

活動狀況図



大分県由布市及び同周辺地域:人員約60名
 【西方直轄部隊】
 ○ 人員約60名
 ○ 生活支援:給食2250食、給水40t、天幕21張

阿蘇市・南阿蘇村地域:人員約1640名
 【4師団(福岡)】
 ○ 人員約600名
 ○ 救助活動実施中
 【西方直轄部隊】
 ○ 人員約1000名
 ○ 救助活動:112名
 ○ 生活支援:給食1500食、天幕10張
 【佐世保地方隊】
 ○ 人員約40名
 ○ 物資輸送(食糧、飲料水、毛布等)

熊本市地域:人員約554名
 【8師団(熊本)】
 ○ 人員約540名
 ○ 生活支援活動実施中
 ○ 人員輸送:14名
 【西警団】
 ○ 人員14名
 ○ 生活支援:給食1700食、給水13.2t

益城町地域:人員約490名
 【8師団(熊本)】
 ○ 人員約360名
 ○ 救助活動:73名
 ○ 生活支援:給食4200食、入浴:243名
 ○ 医療支援:85名
 【4師団(福岡)】
 ○ 人員約60名
 ○ 生活支援:給食223食、給水15t
 【西方直轄部隊】
 ○ 人員約70名
 ○ 生活支援:給水1.2t
 ○ 人員輸送:87名

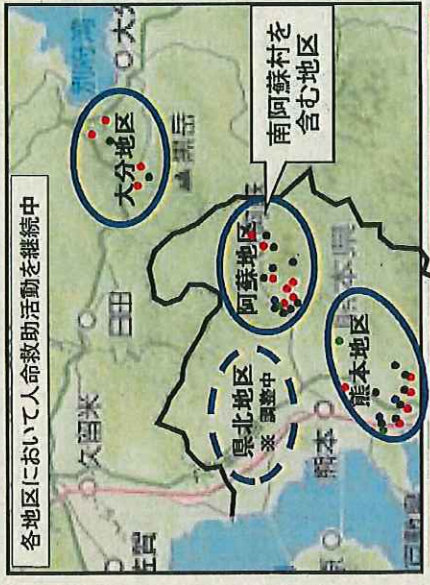
宇城市地域:人員約126名
 【4師団(福岡)】
 ○ 人員26名
 ○ 生活支援:入浴248名
 【8師団(熊本)】
 ○ 人員約100名
 ○ 救助活動:40名
 ○ 生活支援:給食6750食
 ○ 医療支援:45名

平成28年熊本地震における自衛隊の活動予定
(4月17日(日))

【報告資料】

運用 構想	激甚な災害地区を重視し、約1.7万人態勢(本日夕頃、約2万人態勢)をもって組織的に災害派遣活動(人命救助、生活支援等)を実施する。この際、各自治体等との密接な連携を保持する。	
	航空機	官邸への映像伝送、航空偵察、部隊展開、住民避難及び物資空輸を実施
活動 概要	地上部隊	阿蘇地区、中部地域を中心に倒壊家屋、がけ崩れ地域(家屋を含むもの)における要救助者捜索を実施
	人命救助	自治体等の要請に基づき、給食・給水・入浴・医療支援及び物資輸送を実施
	生活支援 その他	降雨量を考慮した活動、監視員配置等の予防措置の実施

地域等	部 隊
阿蘇地区	第5施設団(福岡県小郡市)
	第40普通科連隊(福岡県北九州市)
	西部方面普通科連隊(長崎県佐世保市)
	2個普通科連隊/13旅団(広島県海田町) 等
熊本地区	第42普通科連隊(熊本県熊本市)
	第5地对艦ミサイル連隊(熊本県熊本市)
	第8特科連隊(熊本県熊本市) 等
大分地区	西部方面特科隊(大分県湯布院町)
	第4戦車大隊(大分県玖珠市)
航空偵察	中部方面航空隊(大阪府八尾市)
	西部方面航空隊(熊本県益城町)
海災部隊	おおすみ、しもきた、あまくさ 等
空災部隊	新田原救難隊(宮崎県新富町)、芦屋救難隊(福岡県芦屋町) 等



- 凡 例
- 給食支援(16か所)
 - 医療支援(3か所)
 - 入浴支援(3か所)
 - 給水支援(18か所)
 - ※ 物資輸送は、自治体の要請に応じて実施

※ 勢力は逐次増強中であり、最大2.5万人を予定

平成 28 年 4 月 17 日(日)09:00 現在
総 務 省

平成 28 年熊本地震による被害状況等について (第 24 報)

I 主な被害等及び直近の変化

(1) 通信

<固定電話>

NTT西日本 昨日 16 日(土)16:00 時点で熊本県南阿蘇村(みなみあそむら)※の避難所にポータブル衛星装置(固定電話)の設置を完了し、避難住民の通信が確保済みであることを確認。

※: 昨日 16 日時点では高森町(たかもりまち)の 300 回線が不通と報告していたが、実際に不通となっている地域は高森町内ではなく、隣接の南阿蘇村(みなみあそむら)であることが判明。

NTT西日本及び携帯電話事業者が通信電源用に使用する燃料について、資源エネルギー庁と連携し、安定供給を確保。

<携帯電話>

- ・停波基地局数合計 344 局 (4/17 (日) 5:00 時点から 64 局減)。
(NTTドコモは、全ての市町村役場をカバー出来ている。)

<PHS>

- ・停波基地局数合計 76 局 (4/17 (日) 5:00 時点から 60 局減)。

(2) 放送

<地上放送(テレビ)>

- ・熊本県: NHK大矢野湯島局(テレビ)
 - ・停電後、非常用電源の給電停止により停波。
→16日(土)13:19 発電機を持ち込んだため復旧。
16:09 商用電源が復旧
(停波時間は、9:26~13:19 (3時間53分))

NHK南阿蘇局(テレビ、FM)

- ・停電後、非常用発電機の給電停止により停波中
(停波時間は、18:20~現在 (11時間10分))

NHK (AM) 被害報告なし
民放 被害報告なし

- ・大分県: NHK、民放とも被害報告なし

<コミュニティ放送>

- ・熊本県：放送継続中（3社）
- ・大分県：放送継続中（3社）

<ケーブルテレビ>

- ・熊本県：放送中断中（2社）…停電のため、確認済（7社）
- ・大分県：影響あり（1社）、復旧済（1社）、確認中（1社）
※16社については被害なし
- ・佐賀県：確認中（13社）
※4社については被害なし
- ・宮崎県：確認済（7社）
※7社については被害なし

(3) 郵政

<人的被害>

軽傷者 40 名。

<業務関係>

- ・交通規制等により、熊本県、宮崎県及び鹿児島県を引き受け、配達地域とする郵便物の配達に遅延

II 被害状況

1. 通信関係

<通信事業者> 携帯電話合計344局が停波

	事業者	被害状況等
固定 (注)	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・熊本エリア：交換機収容ビル1棟（約300回線）の収容回線不通 （土砂崩れによるケーブル故障の様様） ・九州エリア：21交換機収容ビルで予備電源運用中
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・専用線：10回線 ADSL：734回線
電話 携帯	NTT ドコモ	・82局（熊本県：78局、大分県：4局）が停波。 <停波エリア>

		<p>・熊本県(熊本市中央区、阿蘇郡高森町、阿蘇郡南阿蘇村、阿蘇市、菊池郡大津町、上益城郡御船町、上天草市)</p> <p>※停波エリアを含め、全ての市町村役場はカバー</p> <p>・大分県(日田市)</p> <p><主な原因> 伝送路断、及び停電によるバッテリー枯渇</p>
KDDI (au)		<p>・69局(熊本県:66局、大分県:3局、宮崎県:0局)が停波。</p> <p><停波エリア></p> <p>・熊本県(阿蘇市、阿蘇郡南阿蘇村、阿蘇郡高森町、熊本市)</p> <p>・大分県(玖珠郡九重町)</p> <p>・宮崎県(西臼杵郡高千穂町)</p> <p>※一部にてエリアカバーされていない</p> <p>※下記の役場において車載基地局の立ち上げ完了</p> <p>・熊本県高森町役場(高森東局)</p> <p>・熊本県南阿蘇村役場(南阿蘇局)</p>
ソフトバンク		<p>【携帯】</p> <p>・193局(熊本県:177局、大分県:16局)が停波。</p> <p><停波エリア></p> <p>・熊本県(阿蘇市、阿蘇郡小国町、阿蘇郡高森町、阿蘇郡南阿蘇村)</p> <p>・大分県(玖珠郡九重町)</p> <p>※一部にてエリアカバーされていない</p> <p>※下記の役場カバーができていない</p> <p>・高森町役場</p> <p>・南阿蘇村役場</p> <p>※移動無線車等による応急対応を予定</p>

(注) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

<防災行政無線関係>
被害情報なし

2. 放送関係

<地上放送（テレビ、AM、FM）関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○NHK南阿蘇局（テレビ、FM）	○停電後、非常用発電機の給電停止により停波中 （停波時間は、18:20～現在（11時間10分））	○6,372世帯 （一部は他の中継局の放送で視聴の可能性あり。）
	○NHK大矢野湯島局（テレビ総合・教育）	○停電後、非常用電源の給電停止により停波。 →16日（土）13:19発電機を持ち込んだため復旧。16:09商用電源が復旧 （停波時間は、9:26～13:19（3時間53分））	○169世帯
	○NHK（AM）	○被害情報なし	○被害報告なし
	○民放（テレビ4社（うち1社AM兼営）、FM1社）	○被害報告なし （16日（土）地震発生直後、 停電のため放送中断。その後復旧（停波時間は、1:57～2:30（33分））	○被害報告なし
		（17日（日）5時現在、 県内4か所で停電のため非常用発電機により放送継続中）	○県内8か所で非常用発電機を使用していた。

大分県	○NHK (テレビ、AM、FM) ○民放 (テレビ3社 (うち1社AM県営)、FM1社)	○NHK、民放とも被害報告なし (ラジオについて、エフエム大分の珍珠局が自家発電機で放送継続中)	○被害報告なし
-----	---	---	---------

<コミュニティ放送関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○熊本シティエフエム	○放送継続中 (停電により短時間停波)	○停波1件
	○その他のコミュニティ放送 (2社)	○被害報告なし	○被害報告なし
大分県	3社	○被害報告なし	○被害報告なし

<ケーブルテレビ>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○ジェイコム九州	○熊本局エリアの一部において <u>14,837世帯 (STB設置8,074世帯)</u> が視聴不可。 (注1) 原因は、「 <u>幹線</u> 」等に異常があるものなのか、「 <u>停電</u> 」によるものなのかは不明	○ <u>22,760世帯</u> (14日(金)発生の地震による視聴不可世帯1244件を含む)
	○たかもり光ネットワーク(株)	○発電機燃料到着により放送再開	○4,951世帯
	○小国町	○一部断線	○4.0世帯

	○その他のケーブルテレビ (7社)	○確認済(7社について設備被害なし)	○被害報告なし
大分県	○大分ケーブルテレビコム ○日田市 ○その他のケーブルテレビ (17社)	○16日(土)13時45分復旧 ○1,100世帯に影響有り(土砂崩れによる断線) ○確認中(16社について被害なし)	○9世帯 ○1,100世帯 ○確認中
宮崎県	7社	○確認済(7社について被害なし)	○被害報告なし
佐賀県	13社	○確認中(4社について被害なし)	○確認中

3. 郵政関係

<人的被害関係>
軽傷者40名。

<業務関係>

- ・安全最優先で通常業務を実施。
- ・21の郵便局舎について、窓ガラス破損など一部損壊等あり(業務に支障なし)。
- ・停電等により、59の郵便局等において、業務用システムに障害。
(4/17(日)5:00現在)
- ・交通規制等により、熊本県、宮崎県及び鹿児島県を引受、配達地域とする郵便物等の送達に遅延。
- ・熊本県益城町等において、郵便物等が配達不能。
- ・熊本県を宛先とするゆうパックの引受けを、4月16日(土)から一時的に停止。

Ⅲ 総務省の対応状況

- 4月14日(木)21時33分 総務省非常災害対策本部設置
- 4月14日(木)22時50分 九州総合通信局災害対策本部設置
- 4月15日(金)現地対策本部要員派遣(九州総合通信局無線通信部長)

○4月16日(土)中国総合通信局から1台の移動電源車を熊本県宇土市に派遣(19時15分 引渡し)

○移動電源車貸与(2台)

- ・熊本県益城町役場(九州総合通信局より1台)
- ・熊本県宇土市(中国総合通信局より1台)

○総務省保有移動通信機器貸与

- ・御船町 MCA無線機2台 甲佐町 簡易無線機10台
- ・宇土市 MCA無線機21台

○4月15日、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。

○4月16日、NTT西日本、NTTドコモ、KDDI及びソフトバンクに対して、全力で復旧にあたるよう要請済。

IV 事業者等の対応状況

○貸出し機器の状況

<NTT西日本>

衛星携帯15台の貸出準備(現時点で要請なし)。

<NTTドコモ>

○マルチチャージャを合計65台貸出(合計22の避難所に貸出)

益城町役場	1台	保険福祉センター	9台
広安小学校	3台	嘉島町民会館	4台
熊本グランメッセ	1台	広安西小学校	2台
益城総合体育館	3台	一新小学校	4台
五福小学校	1台	御船カルチャーセンター	8台
御船中学校	2台	御船小学校	2台
八代市役所	6台	泉ヶ丘小学校	2台
詫麻総合出張所	1台	慶徳小学校	1台
西山小学校	1台	やつしろハーモニーホール	2台
八代総合体育館	2台	千丁小学校	2台
鏡保護センター	2台	宇土市役所	6台

○携帯電話を合計55台貸出

国交省40台 自衛隊10台 宇土市5台 (衛星携帯電話)

○タブレットを合計5台貸出し

○移動電源車の状況

- ・移動型衛星基地局 (発電が可能) を熊本県益城町役場へ1台派遣 (NTT西)
- ・移動電源車を熊本県益城町に5台派遣済み。(4/15 8:00頃2台到着。12:00頃3台到着) 可搬型発電機9台を熊本県益城町へ派遣済み。(KDDI)
(KDDIは、熊本県益城町役場ではなく、自社設備に接続中。)
- ・可搬型発電機1台を熊本県益城町役場へ派遣済み。(ソフトバンク)

○災害用伝言サービスの状況

- ・NTT東西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板、災害用伝言板(web171)、災害用音声お届けサービスを展開済み。

○無線LANサービスの無料提供について

- ・主に携帯電話事業者が、通常、有料で提供している公衆無線LANサービスを九州全域で無料開放。「00000JAPAN」(ファイブゼロ・ジャパン)の名称で合計4万5千超のアクセスポイント(AP)が対象。
※避難所への「00000JAPAN」対応APの追加設置状況は下記のとおり。
合計設置箇所18箇所。調整中2箇所。詳細以下の通り。

<KDDI>

- ・惣領福祉センター(4/15 20:46完了)
- ・広安小学校(4/15 21:30完了)
- ・広安西小学校(4/15 21:55完了)
- ・総合公園 ミラテナス交流情報センター(4/15 21:53完了)
- ・広安愛児園(4/15 22:25完了)
- ・湯布院小学校(4/16 18:30完了)
- ・湯布院体育館(4/16 18:30完了)
- ・別府市役所(4/16 18:42完了)
- ・別府市立石垣小学校(4/16 19:14完了)
- ・益城町役場【調整中】
- ・総合公園 総合体育館【調整中】

<NTT ドコモ>

- ・ 熊本市託麻総合出張所
- ・ 熊本市慶徳小学校
- ・ 熊本市五福小学校
- ・ 熊本市一新小学校
- ・ 熊本市西山小学校
- ・ 益城町広安小学校
- ・ 益城町広安西小学校
- ・ 益城町総合体育館
- ・ 嘉島町民体育館

○NTT西日本

- ・ 災害救助法適用地域内の利用者を対象に、避難により加入電話サービスが利用できなかった場合には、4ヶ月を限度に料金の減免を実施。

○日本郵政グループ

- ・ 4月15日(金)から5月16日(月)まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。
- ・ 3の郵便局(いずれも益城町内)において、4月16日(土)及び17日(日)の営業を実施(貯金の払戻し等)。(昨日報道発表された5の郵便局のうち、2の郵便局(津森局、福田局)については、上流のダム決壊のおそれから周辺に避難勧告が出ていることを踏まえ、開局見合せ。)
- ・ ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、4月18日(月)から6月30日(木)まで、災害に対する義援金の無料送金サービスを実施。

○NHK

- ・ 災害救助法による救助が行われた区域内において、半壊、半焼等の程度の被害を受けた建物に受信機を設置して締結されている放送受信契約につき、2ヶ月間の受信料免除

○衛星放送

- ・ (株)WOWOW
災害救助法が適用された地域に居住の利用者から申し出があった場合に、4月分の視聴料を免除
- ・ スカパーJ S A T(株)

災害救助法が適用された地域に居住の利用者に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置

○ケーブルテレビ

・株式会社 ジュピターテレコム

災害救助法が適用された地域にお住まいのお客様に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置（視聴料の減免・支払期限の延長等）

○情報通信研究機構(NICT)による災害対応

(1) DISANA - 対災害 SNS 情報分析システム

・ 平常どおり情報提供中。熊本県益城町等の被害情報を提供中。

(2) 多言語音声翻訳アプリ“VoiceTra”(ボイストラ)

・ 平常どおりサービス提供中

・ 被災地に外国人観光客等がいる場合、翻訳機能が利用可能

(3) 航空機搭載合成開口レーダ (Pi-SAR 2) による観測

・ 今回は被災範囲が狭いことから、レーダ撮像の必要性を含め対応可能性を検討中。名古屋空港において、機材とジェット機はスタンバイ中。

大臣官房総務課（調整）

電話 03-5253-5090

FAX 03-5253-5093

平成28年4月17日10時現在

熊本地震に係る支援物資の供給予定（4月17日分）

鳥栖流通センターへの到着数量、輸送手段、到着時刻について

1. パン	40,000食		
（内訳）			
山崎製パン	30,000食	（自社トラック）	18時到着
オイシス	5,000食	（国交省）	20時発送
タカギベーカリー	5,000食	（国交省）	14時発送
2. カップ麺	50,000食		
（内訳）			
日清食品	50,000食	（国交省）	17時発送
3. おにぎり	11,000食		
（内訳）			
炊飯協会	11,000食	（自社トラック）	夕方到着
のぼる	2,500食	（自社トラック）	18時到着
（ ） どんどんライス	5,000食	（自社トラック）	23時到着
（ ） ヨコヤマ	2,500食	（自社トラック）	18時到着
（ ） 北九炊飯	1,000食	（自社トラック）	13時到着
4. パックご飯	29,840食		
（内訳）			
佐藤食品	20,000食	（自社トラック）	発送未定
神明	9,840食	（自社トラック）	15時到着
5. 育児用調製粉乳	1,268kg		
（内訳）			
日本乳業協会	1,268kg		
（ ） ビンスタークスノー	500kg	（自社トラック）	夕方到着
（ ） 森永乳業	388kg	（自社トラック）	本日中到着
（ ） 明治	380kg	（自社トラック）	午前中到着

※国交省への依頼便については、支援物資の配送状況を確認する仕組みを構築

4月17日9時00分時点

平成28年熊本地震についての国土交通省の対応状況

下線は4月16日16時時点からの更新

1 地震及び雨の状況（気象庁情報）

(1) 地震の状況

平成28年4月14日 21:26 (M6.5、最大震度7)

震度7 熊本県益城町(ましきまち)

平成28年4月16日 1:25 (M7.3、最大震度6強)

震度6強 熊本県南阿蘇村(みなみあそむら)、菊池市(きくちし)

大津町(おおづまち)、宇城市(うきし)、合志市(こうしし)、熊本市

(2) 雨の状況(16日降り始めから17日5時まで)

南阿蘇村(南阿蘇観測所) 31.0mm(最大時間雨量13.5mm)

益城町(熊本空港観測所) 24.5mm(最大時間雨量9.5mm)

2 被害状況

○土砂災害 57件

土石流等 31件(熊本県31)

地すべり 13件(熊本県13)

がけ崩れ 13件(佐賀県1 熊本県4 大分県3 宮崎県5)

※土砂災害については地震による被害(16日からの雨による被害報告なし)

○道路関係(通行止め)

【高速自動車道】(3路線・174km) ※について復旧工事着手済

九州自動車道 植木(うえき)IC~八代(やつしろ)IC

※御船(みふね)IC~松橋(まつばせ)IC間の緑川PA付近で跨道橋が落橋

※益城(ましき)熊本空港IC~御船(みふね)IC 法面の崩落や橋梁部ジョイントの段差

4月17日9時00分時点

大分・東九州自動車道 日田(ひた)IC～大分(おおいた)IC

※湯布院(ゆふいん)IC～日出(ひじ)JCT 土砂崩落

安心院(あじむ)IC～日出(ひじ)JCT

速見(はやみ)IC・JCT～日出(ひじ)IC

九州中央自動車道 嘉島(かしま)JCT～小池高山(おいけたかやま)IC

【国道・県道・市町村道】

国道57号(土砂崩壊 南阿蘇村(みなみあそむら))など

国道325号阿蘇大橋(落橋)

熊本県道西原村熊本高森線 俵山トンネル(覆工コンクリート崩落)

※土砂撤去方法・復旧ルート検討中

○鉄道関係

・新幹線 九州新幹線 (運転休止)

※熊本駅～熊本車両基地間(本線上)回送列車1本 全軸脱線

・在来線 6事業者15路線 (運転休止) ※11時30分時点

JR九州 5路線※

熊本市交通局 全線(5路線)

肥薩おれんじ鉄道 一部(1路線)

熊本電気鉄道 全線(2路線)

南阿蘇鉄道 全線(1路線)

くま川鉄道 全線(1路線)

※JR豊肥線(ほうひせん)赤水(あかみず)駅付近の踏切で回送列車脱線事故

道路通行に支障あり

○空港関係

・熊本空港 民間航空機定期便は全て欠航しているが、救援業務などに従事する航空機を中心に24日7:30まで24時間利用可能であり、災害派遣医療チーム(DMAT)や救援物資を輸送

・大分空港 救援業務に対応するため、19日7:30まで24時間利用可能

・長崎空港 救援業務に対応するため、17日7:00まで24時間利用可能

・九州の他の空港 通常どおり運用中

4月17日9時00分時点

○河川（被害箇所）

国管理：104箇所 県管理：56箇所 ※応急復旧を実施中

○下水道（被害箇所）

処理施設 機能上の問題なし（管路点検中）

○港湾（被害箇所）

熊本港：岸壁背後の道路に亀裂

八代港：一部液状化（応急復旧完了）

別府港：一部液状化（通常利用支障なし）、水道管破裂等

3 対応状況

(1) 被災者支援関係

○住宅関係

- ・ 応急仮設住宅について、要請があり次第、速やかに対応できるようプレハブ建築協会に対し準備を指示。
- ・ 不動産団体に対し、地方公共団体から依頼があった場合には、民間賃貸住宅の情報提供等に関して必要な協力を要請。
- ・ 被災建築物の応急危険度判定を他県からの応援も含め、約60名の体制で17日に再開。

○宿泊施設における被災者の受入れ

- ・ 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会（全旅連）及び日本旅館協会に対して、旅館・ホテルへの被災者の受入れを要請。
- ・ 具体の受入れ先として、熊本県で107施設（約5千人収容可能）を受入可能施設として用意。

※避難の状況（消防庁16日14:30情報）

熊本県内 約91,763名 屋外避難者なし

4月17日9時00分時点

○給水支援

- ・海上保安庁巡視船2隻により三角港にて宇城市(うきし)に給水(飲料水)
実施中
- ・九州地方整備局の散水車(4台)等による給水支援(生活用水)
九重町(ここのえまち)役場に1台供与・運用中。
3台は立野ダム事務所で待機中(要請次第、対応可)
- ・ペットボトル(2リットル等)を益城町等に6,872本提供済み

○救命救助(海上保安庁)

- ・船艇:82隻(沿岸調査、給水支援等) 航空機:11機(固定翼2機、回転翼9機、沿岸調査・負傷者搬送等) 機動救難士:7名 潜水士:2名
- ・回転翼2機により負傷者ら5名を搬送

(2) 被害状況調査・インフラ施設復旧関係

○リエゾン 38名(本日の派遣予定) ※16日46名派遣

- ・熊本県庁3、熊本県現地対策本部2、熊本市2、益城町4、御船町2、嘉島町2、西原村2、南阿蘇村1、菊池市2、宇土市2、大津町1、宇城市1、合志市1、大分県庁3、阿蘇市2、高森町2、産山村2、菊陽町1、日田市2、JR九州1

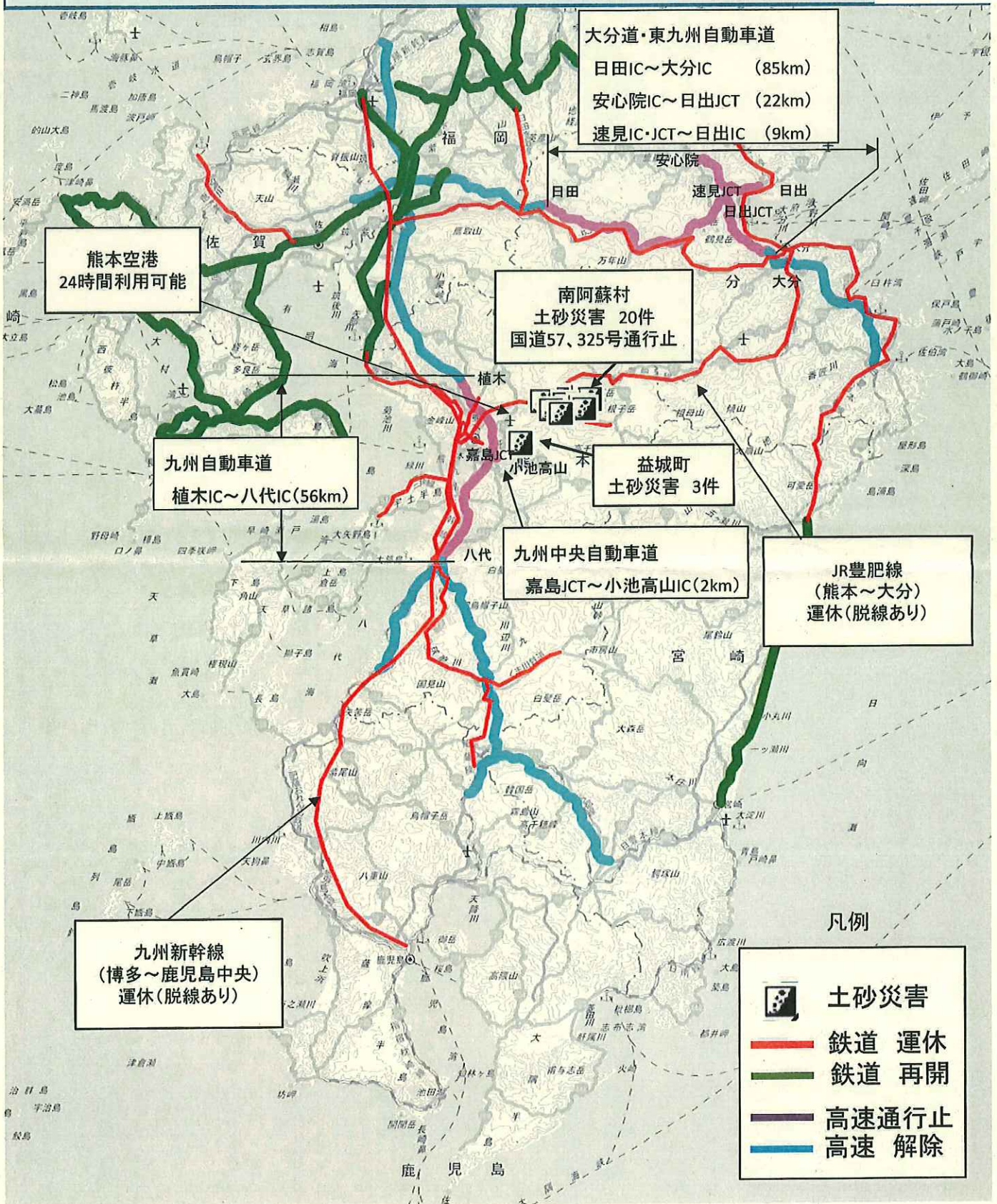
○TEC-FORGE 212名(本日の派遣予定) ※16日148名派遣

- ・関東17、北陸13、中部13、近畿22、中国21、四国10、九州82の各地方整備局及び国総研・土木研究所28、地理院6から派遣
→道路、河川、土砂災害等の調査、航空機、UAVによる緊急撮影を実施
- ・照明車、対策本部車、衛星通信車等46台(九州、関東、中部、近畿、中国の各地整から派遣)

○ヘリ調査(九州はるかぜ号、四国愛らんど号、北陸ほくりく号)

- ・通行可能な道路の調査、被災状況調査の実施

熊本地方を震源とする地震について(国土交通省関連)
4月17日9時現在



熊本県熊本地方を震源とする地震への対応について

消費者庁

平成 28 年 4 月 17 日

独立行政法人国民生活センターより、過去の相談事例等をもとに注意喚起
「自然災害に便乗した悪質商法にご注意ください」を发出

(4 月 15 日发出:消費者庁より、ツイッター等で広報 リツイート 2000 件超)

過去の地震災害時に寄せられた相談事例

消費者へのアドバイス

- 修理工事等の契約は慎重に。複数の業者から見積もりを取ったり周囲に相談したりして、すぐには決めないこと
- 被災者への親切心につけこむような怪しい話には乗らないこと
(義捐金は、たしかな団体を通して送るようにしてください)
- トラブルにあったとき、不安なときは消費生活センターへ相談を
(消費者ホットライン 188)

関連リンク集

- ・中央省庁、市町村等の関連情報
- ・過去の災害関連のトラブル、便乗商法、詐欺等の手口
- ・发出された注意喚起

消費者ホットライン (3 桁の共通電話番号 188 番)

契約、悪質商法等に関するトラブル等で困っている場合の相談を広く受付

- ・県・市町村が設置している消費生活センター、消費生活相談窓口以案内
(益城町については、案内先を県センターに変更済み)
- ・土日祝日は、(独)国民生活センターに電話をつなぎ、相談対応

平成28年熊本地震に係る物資調達・輸送方針（案）

H28. 4. 17

【プル型物資支援】

- 熊本県から要請のあった物資（プル型支援物資）については、日本通運の鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に順次、搬入しており、主要な物資の第1便は、17日中には入庫が完了する見込

- その後、入庫が完了した物資から、順次、日本通運のトラックにより、18日中には市町村が指定した場所に搬入が完了するよう努力

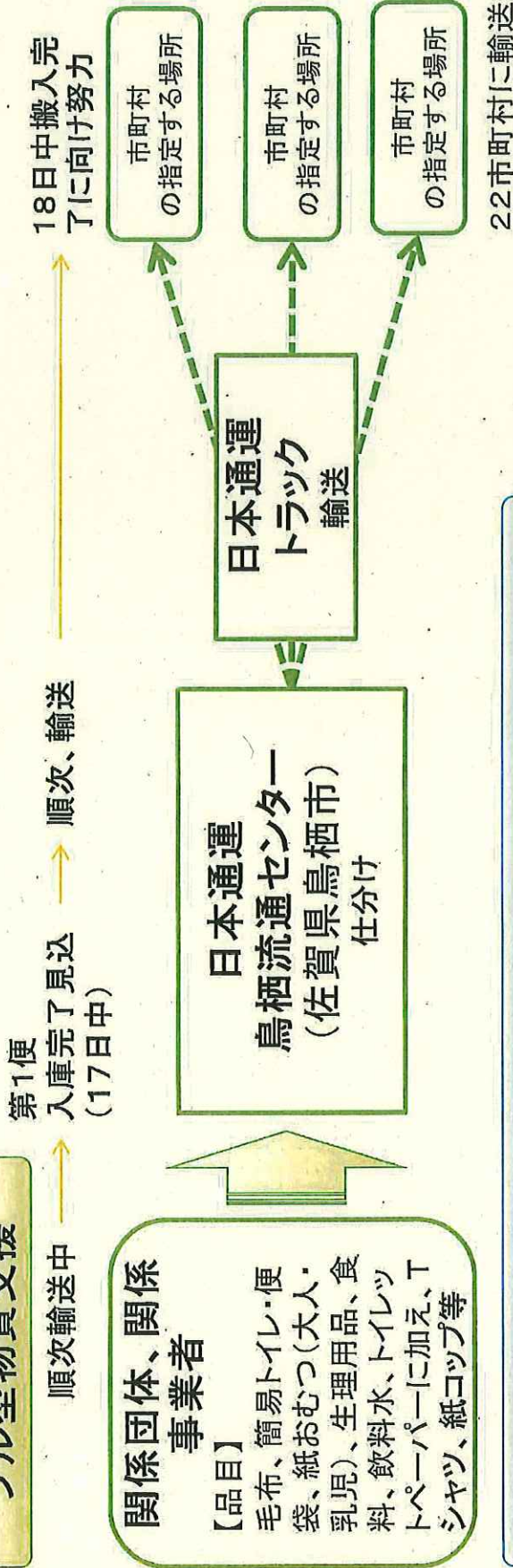
【プッシュ型物資支援】

- 避難者数（約10万人）から想定し、なお不足が見込まれる下記物資（※）については、3日間程度を想定したプッシュ型物資供給を実施する
 - ※ 食料、育児用調整粉乳、簡易トイレ・便袋、トイレットペーパー、紙おむつ（乳児・大人）、毛布

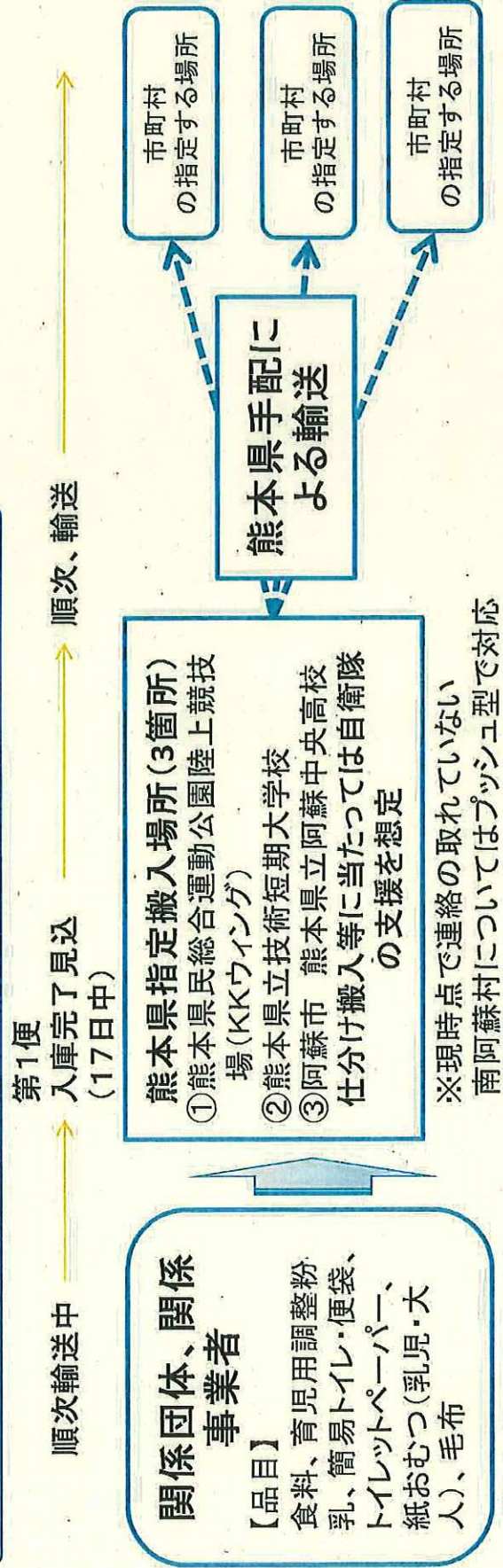
- プッシュ型物資については、17日以降、順次、熊本県が開設予定の物流拠点（3箇所）に搬入を開始する予定
なお、当該施設の運用については、現地にて早期に調整

被災地までの物資輸送イメージ

プル型物資支援



プッシュ型物資支援 (開設までの間、上記プル型物資支援にて対応)



※現時点で連絡の取れていない南阿蘇村についてはプッシュ型で対応

本日 17 日中に市町村まで届く見込みの品目リスト

パン (31,000 食)

カップめん (50,000 食)

おにぎり (11,000 食)

パックご飯 (14,800 食)

粉ミルク (1,029 k g)

水 (2 リットル×60,000 本)

(参考) 本日 17 日に市町村まで届いている品目リスト

熊本市【うまかな・よなかなスタジアム】

毛布 (19,480 枚)

トイレットペーパー (19,900 個)

南小国町【南小国町役場】

パン・ご飯 (3,000 食)

毛布 (500 枚)

トイレットペーパー (100 個)

以上

市町村拠点搬入先連絡リスト

配送場所住所(※1か所)		
1	熊本市	熊本市東区平山町2776うまかな・よかなスタジアム
2	宇土市	宇土市役所
3	宇城市	宇城市役所
4	美里町	美里町役場
5	御船町	御船町役場
6	嘉島町	上益城郡嘉島町上島926 嘉島町民体育館
7	益城町	上益城郡益城町福富1010グランメッセくまもと
8	甲佐町	甲佐町役場
9	山都町	山都町役場
10	菊池市	熊本県菊池市亘538-2 菊池市総合体育館
11	合志市	合志市役場
12	大津町	熊本県菊池郡大津町大字森1000 大津町総合体育館
13	菊陽町	菊陽町役場
14	荒尾市	荒尾市宮内出目390
15	玉名市	玉名市岩崎163
16	玉東町	玉東町木葉759
17	和水町	和水町江田3886
18	南関町	熊本県玉名郡南関町大字関町1316 南関町役場
19	長洲町	熊本県玉名郡長洲町大字長洲2766番地 長洲町役場
20	山鹿市	山鹿市民交流センター
21	阿蘇市	阿蘇市役所本庁
22	南小国町	熊本県阿蘇郡南小国町赤馬場143
23	小国町	熊本県阿蘇郡小国町宮原1567-1
24	産山村	
25	高森町	
26	南阿蘇村	
27	西原村	阿蘇郡西原村小森3259
28	八代市	熊本県八代市松江城町1-25
29	氷川町	熊本県八代郡氷川町島地642番地
30	水俣市	
31	芦北町	
32	津奈木町	
33	人吉市	人吉市麓町18-4
34	錦町	錦町一武1587(役場)
35	あさぎり町	あさぎり町免田東1199(役場)
36	多良木町	多良木町多良木1648(役場)
37	湯前町	湯前町1989-1(役場)
38	水上村	
39	相良村	相良村大字四浦東2080 林業総合センター
40	五木村	
41	山江村	山江村大字山田甲1356-1
42	球磨村	
43	上天草市	大矢野町上1514
44	天草市	12:45時点では物資不要
45	苓北町	12:45時点では物資不要

◎被害が甚大な市町村に優先的に配送

◎南阿蘇村についてはプッシュ型輸送にて対応予定